



よむ・与夢



きよはらきたしょうがっこうとしょしつ
清原北小学校図書室… 令和2年. 1号(6/3)

保護者の皆さまへ…図書便りをお子さまと一緒にご覧ください。

いよいよ学校が再開されました。みなさんの元気な声が響いていて、とても嬉しくなります。
休みの間にたくさん本が読めたという人も多いと思います。学校が始まってもしっかりと色々な本を読んでみてくださいね。また、本を読んで感じたことを忘れずに読書のあしあとに記録してください。
図書室でも換気や本の消毒をしたり、座る場所を工夫したりしながら貸し出しを行っています。
図書室の約束を守ることと一緒に、安全に生活するための協力もお願いします。
今年度も児童のみなさんが良い本と出会い、楽しく読書ができるように精一杯お手伝いします！



安全に生活するためのお願い



- ①図書室の中でのおしゃべりはなるべく控えましょう。
- ②イスは隣の人と1つあけて、人と向かい合わせにならないように座りましょう。
- ③カウンターに並ぶときは、足あとのマークがあるところで待っていてください。本を選ぶときにもなるべく距離をあけてください。
- ④本を読む前には手を洗いましょう。
- ⑤入口と出口を守りましょう。



自分や次に借りる人のために協力をお願いします！



本の貸出し、返却について

- ①本の貸出し・・・ひとり3冊まで。パソコンでバーコードをよみとります。
- ②貸出し期間・・・一週間（金曜日に借りたら、次の金曜日までに返します。）
- ③返すとき・・・先生のところに本を持ってきてください。パソコンでバーコードをよみこんだら本を元の場所にもどします。





6月におすすめの本



雨が降っていて外で遊べない…そんなときには読書を楽しみましょう！
梅雨の時期におすすめの本を紹介します！

『ぼたぼたとぷん』

谷川俊太郎／作

水はどんな音がするでしょう。ざあざあ、ぴちゅん…色々あります。

じゃあ、雨の音は？蛇口からでる水の音は？飲み物だって音がしますね。

この本では誰もしゃべりません。水の音だけがずっと書かれています。言葉のおもしろさを感じることができる絵本です。



『雨と雪の大研究』

日本気象協会／作

梅雨には雨がたくさん降ります。では、なぜその時期にはたくさん雨が降るのでしょうか。

それは、高気圧と高気圧がぶつかって停滞前線ができるからです。

このように雨や雪について詳しく書かれているうえにイラストやグラフなどのデータも豊富で、調べ学習にもおすすめです。

手作りの雨量計の作り方も載っているので、作ってみてくださいね。



『かんさつ名人になろう！ かたつむり』

横山正／監修

6月になるとよく見る虫、かたつむり。からをのせてすすむ姿は、一度は見たことがあると思います。

そんなかたつむりをじっくり観察してみましょう。同じ種類なのにからのもちょうど左右逆だったり、あかちゃんの体の大きさは2mmしかないのにもうからをせおっていたりと、色々な発見をすることができます！



『まだかんがえるカエルくん』

いわむらかずお／作

かえるくんは、じっと考えています。

友だちのねずみくんと話しながら、考えます。

このみち、だれのみち？キツネさんのみち、ケムシさんのみち…。キツネさんやケムシさんはどこいった？いいところがあるのかな、そこにすきなひとがいるのかな。いつか自分も会えるかな。

かえるくんは今日も考えます。



子どもの本総選挙の結果が発表されました！

去年、みなさんに投票してもらった子どもの本総選挙の結果が発表されました。

1位「ざんねんな生き物事典」

2位「あるかしら書店」

3位「りんごかもしれない」でした！

3位以降の本や、シリーズごとの順位なども掲示板と特集コーナーで紹介しているので、ぜひ読んでみてください。

